

授業作り	重 点	○児童の「意欲を高める」「理解を深める」授業を実践する。基礎的・基本的な学力を確実に定着させるとともに、それを活用し主体的・対話的な授業の充実を図る。
環境作り		○一人1台タブレット端末を効果的に活用し、個別最適化された学び・協働的な学び・家庭と連携した学び等の充実を図る。ICT機器を効果的に活用し、児童の驚きや発見を導き、理解を深める。ユニバーサルデザインの視点から個に応じた学びの充実を図る。

■ 学年の取組について

学 年	学習状況の分析 (各種調査から)	学校が取り組む目標 (日常の授業の様子から)	目標達成のための取組
1 学 年		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ひらがなの読み方については、概ね理解しているが、繰り返し練習し、定着させる必要がある。</li> <li>・すすんで読書をする児童が多い。</li> <li>・個数の多少を1対1対応の方法で比べる活動では、問題場面に合わせて、「多い、少ない」など様々な表現で発表することができていた。</li> <li>・数量の大きさを表す順番と数字が対応していることは概ね理解できている。数の構成については具体物を使って繰り返し作業する必要がある。</li> <li>・積極的に挙手しているが、自分の考えや思っていることを分かりやすく伝えることが難しい児童が多い。場に応じた話型を繰り返し指導する必要がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①図書室の活用と読書環境の充実</li> <li>②紙のドリル教材やプリントを使った反復学習</li> <li>③具体物、半具体物を活用する学習</li> <li>④ICT機器を活用した学習</li> <li>⑤デジタルドリルの活用</li> <li>⑥自分の考えや意見を言語化する機会の確保</li> </ul>
2 学 年		<ul style="list-style-type: none"> <li>・既習のひらがな・カタカナ・漢字について、概ね読書きはできているが、誤字脱字や句点のうち忘れが多く、文意識を育てていく必要がある。</li> <li>・文章を読むことに抵抗感はないが、根拠となる部分を基に想像を広げ、話全体の内容を正確に理解する力が必要である。</li> <li>・加減計算で繰り上がりや繰り下がりのないものは概ね理解できているが、問題文から立式をするのに、内容を正しく読み取る力を身に付ける必要がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①読書の記録カードの活用と読書環境の充実</li> <li>②週末の日記の課題</li> <li>③場面や段落ごとにキーワードの書き出し</li> <li>④デジタルドリルの活用</li> <li>⑤文章問題の反復練習</li> <li>⑥具体物を取り入れた学習</li> </ul>
3 学 年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新単元や新出漢字への取組に対して意欲が高い児童が多い。</li> <li>・叙述から心情を読み取ることもできるが、根拠や考えを表現することを苦手としている児童もいる。</li> <li>・掛け算九九については概ね理解し、問題文に対し、正しく使用することができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・漢字の読みができているが、文章の中で活用できるように、いろいろな文章に慣れる必要がある。</li> <li>・根拠や考えを基に、自信をもって表現できるようにする。</li> <li>・四則計算を定着させる必要がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①国語辞典の活用の推進</li> <li>②読書の推進</li> <li>③スピーチの実施</li> <li>④自分の根拠を明確にした考えの記述→友達との意見交流→振り返りの授業の流れ</li> <li>⑤チャレンジタイムでの四則計算の習熟</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分の考えを説明する場面で、言語化に課題がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>文章題の読み取りに慣れさせる必要がある。</li> </ul>	⑥デジタルドリルの活用
4 学 年	<ul style="list-style-type: none"> <li>語彙力を増やす必要がある。</li> <li>物語文の読み取りにおいて、根拠をもって説明する力の向上が必要である。</li> <li>文章の構成を考えて、作文を書くことに課題が見られる。</li> <li>文章題を正しく読み取り、立式することに課題が見られる。</li> <li>筆算において、繰り上がり忘れや、繰り下がり忘れが見られる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>分からない語彙があったら、自分から国語辞典を活用して、意味を調べる力が必要である。</li> <li>叙述を根拠にして、自分の考えを説明する力が必要である。</li> <li>始め、中、終わりの構成を意識して、作文を書く力が必要である。</li> <li>数直線図を活用して、文章題から正しく立式する力が必要である。</li> <li>四則演算を正確に処理する力が必要である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①すぐに国語辞典で語彙の意味を調べられる環境、習慣</li> <li>②叙述を根拠に自分の考えを説明する学習の積み重ね</li> <li>③始め、中、終わりの型の教室掲示</li> <li>④数直線図の活用</li> <li>⑤チャレンジタイムにおける四則計算の習熟</li> <li>⑥デジタルドリルの活用</li> </ul>
5 学 年	<ul style="list-style-type: none"> <li>文章の内容を正確に読み取るために、叙述を基に筆者の意図や人物の心情を読み取ることが必要である。</li> <li>自分の意見や考えを論理的に組み立て、表現する力の向上が必要である。</li> <li>小数や分数などを含めた四則計算を正確に行う力を身に付けることが必要である。</li> <li>文章題を解く際に、題意を理解し、問題を解くための筋道を立て、論理的に解法を導く力の向上が必要である。</li> <li>図形の特徴を理解し、活用するとともに正確に作図する力の向上が必要である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>内容の中心や、段落ごとの要点を整理しながら読むことが必要である。また叙述に沿った予想を立てたり、感想をもったりする力が必要である。</li> <li>文章の構成を理解し、それに合わせて自分の意見や考えを表現する力の育成が必要である。</li> <li>計算の決まりを正しく理解し、正確に計算できる力が必要である。</li> <li>文章の題意を理解し、図や表から式を導き、問題解決していく力の向上が必要である。</li> <li>図形の特徴を整理して、用具を正しく用いて正確に作図することのできる力が必要である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①読書にかかる環境整備と学校図書館の活用</li> <li>②文章にサイドラインを引くこと、小見出しや要旨の書き出し</li> <li>③デジタルドリルの活用</li> <li>④自分の考えや意見を言語化する機会の確保</li> <li>⑤短時間の基礎的な計算練習</li> <li>⑥三角定規、分度器、コンパスなどの道具の使用に慣れる</li> </ul>
6 学 年	<ul style="list-style-type: none"> <li>漢字を正しく読んだり、書いたりする力が必要である。</li> <li>「書くこと」への苦手意識をなくす必要がある。</li> <li>割合については、どの数値が比べられる量、もとにする量、割合かを問題文から把握できるようにする必要がある。また、数量の関係を数直線に表せるようにする必要がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>既習漢字を積極的に使わず、定着していない児童がいる。文章を書くときに既習漢字を使う必要がある。</li> <li>新出漢字練習のとき、自分に適した学習方法を理解していない児童がいるため、定着し辛い。そこで、自分に合った学習方法を理解する必要がある。</li> <li>モデル文の提示をすることで、参考にしながらある程度は、文章を書くことができる。文章を書く機会を設け、「書く」ことへの苦手意識をなくす必要がある。</li> <li>データを読み取る力、文章を正しく読み取る力を付ける必要がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①児童一人ひとりに即した課題の設定</li> <li>②デジタルドリルの活用</li> <li>③自分の考えや意見を文章化する機会を増やす</li> <li>④データ、表を読み取ることへの慣れ</li> <li>⑤小数、分数など基礎的な計算練習の取組</li> </ul>